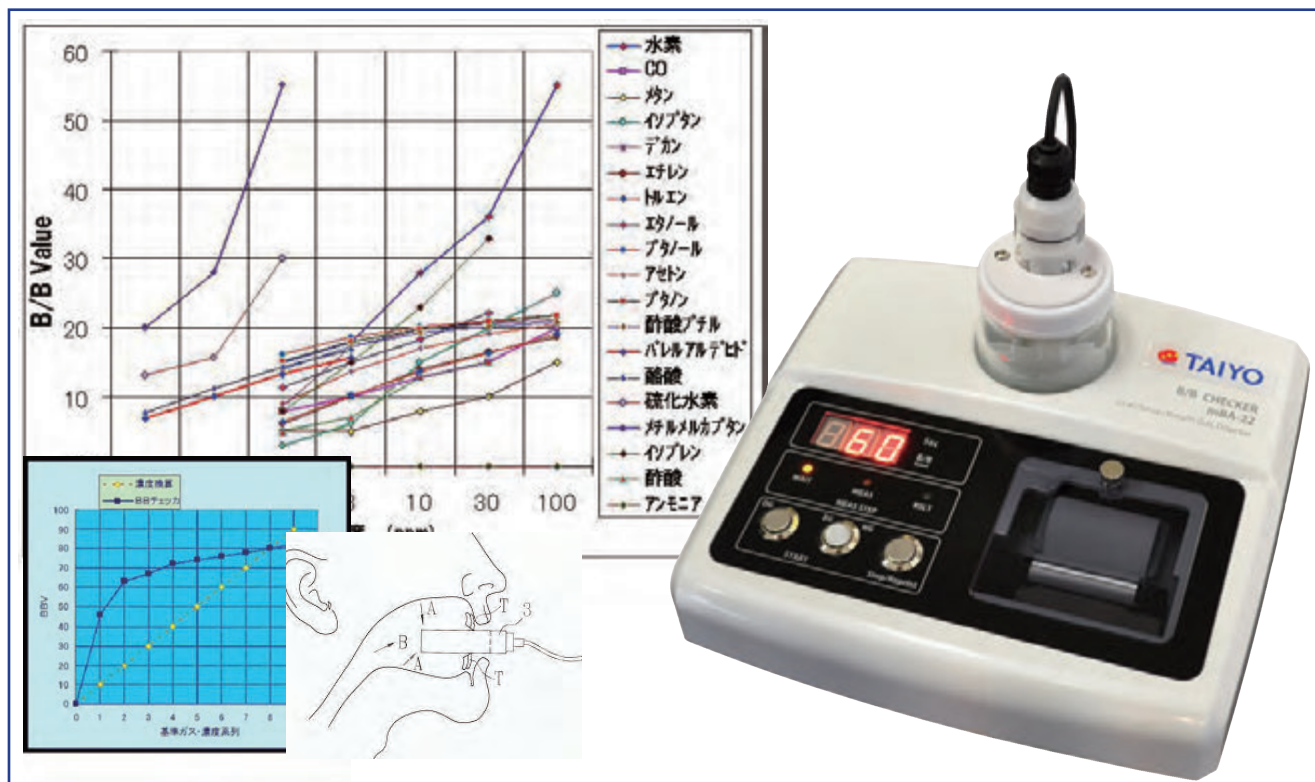


Oral/Nose/Breath Gas Detector : Model.mBA-22

B/Bチェッカー

～口臭の起源を探る 革新のメカニズム～



特 徴

- ◆ ロスのない新検出機構「in situ方式」(特許 第 4046222号)
- ◆ 多目的(口腔/鼻腔/呼気ガス)を個別に測り分けることが可能
- ◆ 高性能半導体センサー採用により、多数の揮発性ガスの合算を検知
- ◆ ウェーバー・ヘヒナーの法則に則った、におい強度を出力
- ◆ 簡単操作・迅速測定・軽量・コンパクト・低ランニングコスト
- ◆ 簡易感度補正が可能



TAIYO Instruments, Inc.
Osaka, 536-0025 JAPAN

口臭の起源へ。多目的Gas Detector

特徴

●ロスのない測定方式

測定部位(口腔・鼻腔)に直接センサープローブを設置する新方式「in situ(図-1:特許申請中)」を考案。従来法では試料ガス吸引導管内の飽和水蒸気の付着による試料ガスのロスがありましたが、本法採用によりこの問題自体をなくしました。

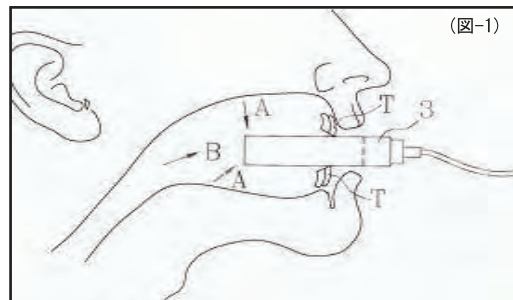
●多目的(口腔/鼻腔/呼吸を個別に測定可能)

in situ方式採用によりプローブを口腔内に静置すれば「口腔内ガス」を、口腔に静置し、息を吐き出せば「呼吸ガス」を、付属の鼻腔アダプタを接続し、鼻腔に設置する事で「鼻腔ガス」を、それぞれ測り分ける事ができます。口臭の基となる、においの起源をスクリーニングする事が可能となりました。
アテイン・インキュベータ・システム(別売)と併用する事で「唾液臭」測定にも対応可能。

●ヒトの嗅覚に準じた、におい強度を高感度に検知

測定値はウェーバー・ヘヒナーの法則(図-2)に則り、ガス濃度をヒトの嗅覚レベルに置き換えた、におい強度を弊社独自の単位(B/B値: 0~100)で出力します。(図-3)。

硫化水素・メチルメルカプタンをはじめ、試料中の多数の揮発性ガスを検知(図-4)。



(図-1)

ウェーバー・ヘヒナーの法則

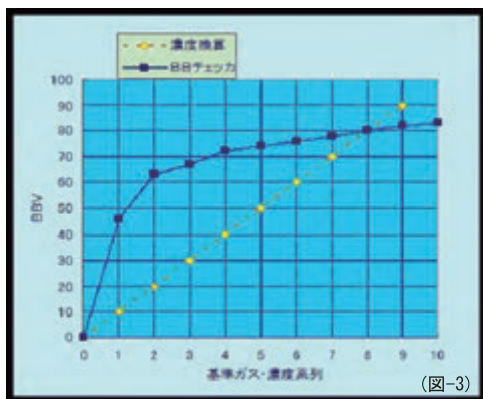
(図-2)

$$I = k \cdot \log [C]$$

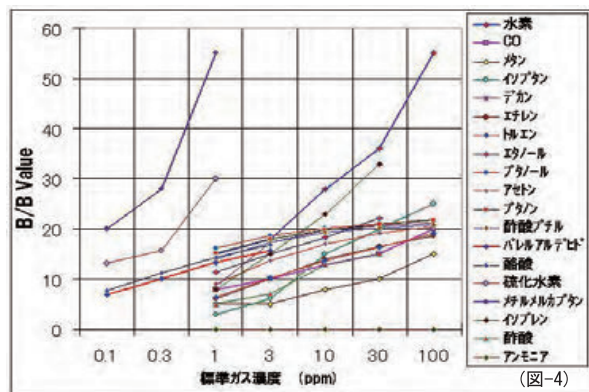
(I: においの強度 C: ガス成分濃度 k: 定数)

においの感覚(強度)は、におい成分濃度の対数に比例する。

においの原因物質が90%取り除かれても、50%軽減した(1/2)としか感じない。また、たとえ99%取り除かれても、まだ30%(1/3)においを感じる。



(図-3)



(図-4)

サポートメンテナンス体制 (calibration)

●B/Bチェッカーは耐久性に優れた半導体センサーを採用しておりますが、測定器としてデータの信頼性を維持するためには、定期的な較正を必要とします。弊社では2年に一度の較正(有償)を推奨しております。

仕様

- 測定時間: 15秒 測定前処理 口腔:60秒/呼吸・鼻腔:30秒
- 電 源: AC100V 50/60Hz 5W
- 検出単位: 0~100 BBV
- 外形寸法: 240(W)×215(D)×80(H)mm
- 重 量: 986 g

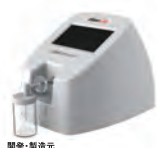
商品構成

- B/Bチェッカー本体 1台
- ゼロボトル 1本
- マウスピース 100個
- ノーズアダプター 1個
- 電源コード 1個
- 取扱説明書 1式

関連商品



アテイン
口腔内バクテリアの活性レベルを知る
口臭衛生検査・最大口臭能力測定



HALI BREASOR
硫化水素・メチルメルカプタン専用ガススクロ
高感度・全自動サンプリング



アテイン・インキュベータ・システム
新鮮な液をインキュベートし官能的、客観的に知る
だ液臭をB/Bチェッカーでも測定が可能



ハイドライザー
呼吸中水素モニター
口からオナラのガスが出て
いるという主張に対するエ
ビデンスとして訴求できる



ハリメーター blue
VSC化合物を1/10単位のppbで
計測。口臭測定器のゴールドス
タンド。きちんとメンテナンス
すれば素晴らしい感度を発揮



プレスコントロールガム
硬めのガムベースを用いた
だ液分泌促進・機能的ガム
ソリッドな梅味と、無味に近い
青リンゴ味を用意

お問い合わせ先



総発売元

株式会社タイヨウ

〒536-0025 大阪市城東区森之宮2-4-29

Tel: 06-6969-2421 Fax: 06-6969-2422

URL: <http://www.t-taiyo.com>

E-Mail: info@t-taiyo.com